レイプ２５時　暴姦（1977）

メディア 映画
ジャンル エロティック　ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 73分
初公開日 1977/01/22

【解説】
　白坂依志夫と桂千穂による脚本を長谷部安春が監督したロマンポルノ。前作「暴行切り裂きジャック」では音楽にスキャットを使用した長谷部が、本作では大胆にもブラームスを使用した。
　若者が働くガソリンスタンドに、ある男を捜しに三人の男たちが訪れる。三人が店を出た後、その男がやってきた。赤いジャンパーを着た男は三人組から逃れるため、スタンドにあったトラックに飛び乗った。若者もあわててトラックに飛び乗り、二人はそのまま逃げ出すことに成功。男はたまたま見かけたバレリーナのルリ子を、若者に手伝わせて強姦する。レイプを繰り返す二人だったが、カーチェイスの果て三人の男たちに捕まってしまう。三人はオカマだった。

【クレジット】
監督 長谷部安春
製作 伊藤亮爾
企画 奥村幸士
脚本 白坂依志夫
桂千穂
撮影 森勝
美術 川崎軍二
編集 鈴木晄
音楽 月見里太一
助監督 浅田真男
出演 山科ゆり
石山雄大
高橋明
塚田末人
八城夏子
田畑善彦
桂たまき
丘奈保美
岡本麗
小泉郁之助

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.